

令和6年度岩手育英奨学会奨学生願書（予約）＜タイプB＞

1/3<sup>ページ</sup>

公益財団法人岩手育英奨学会長 様

令和 年 月 日

下記の記載事項に相違ありません。貴会の奨学金を申し込みます。

申込者は「奨学金案内」を参照し、太線内を記入すること。  ※印のところは該当のものを○で囲んでください。	フリガナ			※男・女	申込印	住所				
	本人氏名	氏	名		(印)	〒				
	生年月日	平成	年	月		日生	Tel. — —			
	在学 中学校	立 中学校(学園) 分校 第3学年		組	他奨学金 の有無	※ 有 ・ 無 有の場合(名称 )				
	進学 希望校	立 高等学校		科	進学後 の住居	※ 自 宅 ・ 自宅外				
	フリガナ			※男・女	申込印	住所				
	連帯保証人 (保護者)	氏	名		(印)	〒				
	生年月日	昭和	年	月		日生	Tel. — —			
	※下記連帯保証人は、保護者とは別世帯、別住所の独立した生計を営んでいる62歳以下の方を御記入ください。 候補者決定後、印鑑登録証明書と所得課税証明書の提出が必要となります。(非課税の方は不可)									
	フリガナ			※男・女	申込印	住所				
連帯保証人 (別世帯で 62歳以下)	氏	名		(印)	〒					
生年月日	昭和・平成	年	月		日生	Tel. — —				
生計を一にする家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏 名	年令	勤務先名	所得の種類	収入・売上金額 (税込) 万円	所得金額 (税込) 万円		
		父						①		
		母							②	
									③	
									④	
									⑤	
		所得金額の合計額							⑥	
別居者 に ○印	就学者	続柄	氏 名	年令	※設置者別	※学 校 種 類 別	学年	※通学別	控除額 万円	
		本人							⑦	2 8
					※ 国公立・私立	※ 小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※ 自宅・自宅外	⑧	
					※ 国公立・私立	※ 小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※ 自宅・自宅外	⑨	
					※ 国公立・私立	※ 小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※ 自宅・自宅外	⑩	
所得から差し引かれる金額	ア	母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等)						(一律49万円)	⑪	
	イ	障がいのある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障がいのある人、常に就床を要する要介護の人等)						(1人につき86万円)	⑫	
	ウ	家計支持者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)						(71万円限度)	⑬	
	エ	長期に療養を必要とする人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)							⑭	
	オ	火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害をうけ、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)							⑮	
	[⑦～⑮の計]控除額合計								⑯	
	[⑥－⑯]認定所得金額								⑰	
学校認定欄	世帯人員 _____人						収入基準額	⑱		
	奨学会 認定欄								⑲	

令和6年度岩手育英奨学会奨学生願書（予約）＜タイプB＞ 2/3ページ

家庭事情	奨学金の貸与を希望するに至った家庭事情やその他特に説明を要することを、本人又は保護者が記入してください。

中 学 校 等 の 学 習 成 績				
校 名	市町 村 立	中学校（学園）	氏 名	
学習成績（5段階） の評定平均値	1 学年	2 学年	3 学年（最近時まで）	平 均
	.	.	.	.
家庭の状況 <small>該当するものを ○で囲んで下さい</small>	1 母子家庭 2 父子家庭 3 非課税世帯 4 へき地に該当する中学校 ※ 上記該当者を優先するものとする。			

推薦所見（人物、学力、家計、学資等）	

所見記入者職氏名	④
上記の者は、人物学業とも優秀で、かつ健康であり、貴会の奨学生として適当な者と認め推薦します。	
令和      年      月      日	
公益財団法人岩手育英奨学会長 様	
学校名	
校長名	職 印

